

このたびは、シチズンウォッチをお買い上げいただきましてありがとうございます。

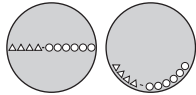
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いいただきますようお願い申し上げます。なお、この取扱説明書は大切に保管し、必要の際にご覧ください。シチズンのホームページ(<https://citizen.jp/>)でも操作方法がご覧いただけます。また、モデルによっては、外装機能(計算尺、タキメーターなど)が搭載されている場合があります。取扱説明書に記載されていない外装機能の操作も、同様にご覧いただけます。

機種番号の見かた

時計の裏ぶたに、アルファベットを含む4ケタと6ケタ以上からなる番号が刻印されています。

この番号を「側番号」と言います。側番号の先頭の4ケタが機種番号になります。例では「△△△△」が機種番号です。

刻印の位置の例



時計によって表示位置は異なります。

安全にお使いいただくために —必ずお読みください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。絵表示の意味をよく理解してから、9、10ページを必ずお読みください。

- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が高い」内容です。
	警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)

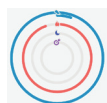
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、気を付けていただきたい「注意喚起」内容です。

この時計の特長



専用アプリでスマートフォンと接続

時刻・カレンダー同期を行います。専用アプリについては、お使いのスマートフォンのアプリサイトからダウンロードしてください。



活動量計を搭載

時計で記録した活動量データを専用アプリ上に表示させます。



時計のボタンに機能を割り当て

専用アプリ上の操作で、以下の機能のうち3つを、時計のボタンに自由に割り当てることができます。

- 写真を撮る
- 第2タイムゾーン(ローカルタイム)を表示させる
- 通知を表示させる
- 日を表示させる
- モードを切り替える
- スマートフォンを鳴らす
- 音楽を再生する/一時停止する
- 音量を上げる
- 音量を下げる
- 活動量計測の進行を記録する
- 予想到着時刻/予想所要時間を表示させる

もくじ

ご使用になる前に	2
スマートフォンとの接続について	2
バンド調整について	2
保護シールについて	2
各部の名称	2
スマートフォンを接続する前に	2
接続要件	2
スマートフォンをペアリングする	2
ペアリングする	2
同期について	3
時刻受信について	3
活動量計について	3
アプリ画面について	4
[ホーム]画面	4
[カスタマイズ]画面	4
[通知設定]画面	4
[プロフィール]画面	4
接続中の時計の状態を確認する	4
時計のボタンに機能を割り当てる	5
ボタンをセットにして使う	5
機能針(小針)について	6
アラームを設定する	6
通知を設定する	7
基準位置を確認・修正する	7
電池交換について	8
困ったときは	8
Bluetoothについて	9
防水性能について	9
お取り扱いにあたって	9
保証とアフターサービスについて	10
製品仕様	10

ご使用になる前に

スマートフォンとの接続について

スマートフォンとの接続は、専用アプリを使用して行います。
お使いのスマートフォンに合わせて、アプリストアよりダウンロードください。



バンド調整について

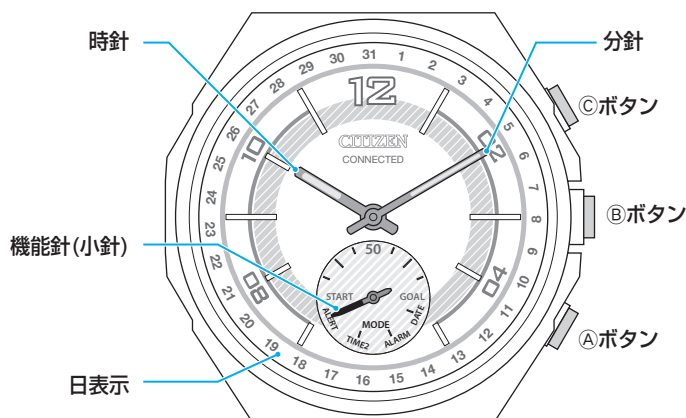
お客様ご自身で時計のバンド(金属やゴム)の長さを調整しないでください。時計が落下したり、調整時にケガをする恐れがあります(製品にバンド調整用の道具が付属している場合は除く)。

バンドの調整は、お買い上げ店または、弊社お問い合わせ窓口にて承っております。その他のお店では有料もしくは取り扱っていない場合があります。

保護シールについて

時計のガラスや金属部分(裏ぶた、バンド、中留め)にシールが貼られているときは、ご使用前に必ずはがしてください。シールのすき間に汗や水分が入り込むと、皮膚のかぶれや金属の腐食の原因となる場合があります。

各部の名称



• お買い上げいただいた時計は、イラストと異なる場合があります。

スマートフォンを接続する前に

この時計は、省電力通信技術 **Bluetooth Low Energy** を使用し、スマートフォンと接続します。

接続には、スマートフォンに専用アプリ「CITIZEN CONNECTED」をインストールし起動させ、アカウント作成の上、ペアリングする必要があります。

接続までの流れは、次のようになります。

- アカウント作成には、メール受信が可能なメールアドレスが必要です。
- サインインやペアリングは、毎回行う必要はありません。

* Bluetooth®のワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標です。

* Androidは、Google Inc.の登録商標です。

* iOSは、Apple Inc.のOSの名称です。IOSは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の国における登録商標または商標であり、ライセンスに基づき使用されています。

専用アプリのインストール

専用アプリの起動

サインイン
(アカウント作成)

ペアリング

接続

切断

接続要件

Android	Android OS 5.0以降
iPhone	iOS 10.0以降 (iPhone 5以降)
Bluetooth	Bluetooth smart対応/4.2 Low Energy

時計とペアリングして使用できるスマートフォンの条件については、以下でもご確認いただけます。

<https://www.citizen.jp/support/guide/html/yf05/yf05.html>

お客様の使用状況やバージョンアップによる仕様変更などによって、専用アプリの画面や表示が、本説明と異なる場合があります。
そのような場合、実際の画面の指示にしたがって操作を進めてください。

スマートフォンをペアリングする

時計とスマートフォンを接続するときは、まずペアリングを行います。

- ペアリングを行うと、固有の情報(ペアリング情報)が時計とスマートフォンにそれぞれ保存されます。
- 専用アプリの起動時に、アカウントを作成します。アカウント作成には、メール受信が可能なメールアドレスが必要です。
- 作成したアカウントのメールアドレスとパスワードは忘れないようご注意ください。

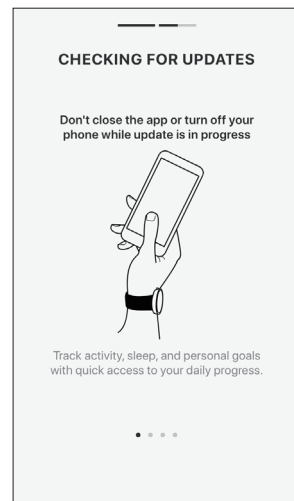
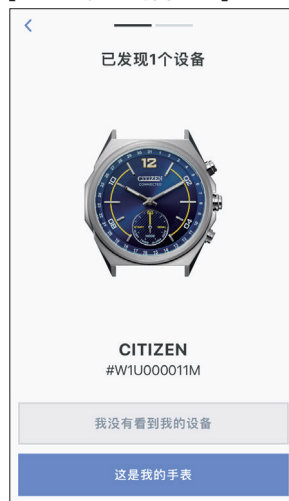
ペアリングする

- ペアリングには、時計とスマートフォンの両方の操作が必要です。
- あらかじめスマートフォンで、Bluetooth機能と位置情報機能をオンにしておきます。

- 1 アプリサイトから、専用アプリ「CITIZEN CONNECTED」をインストールする
- 2 専用アプリを起動する
 - アプリ画面は、ペアリングが完了するまで表示させたままにしておきます。
- 3 アカウントを作成する
 - アカウント作成後にログアウトしていた場合は、サインインします。
 - 一度サインインすると、アプリを終了してもサインインの状態は保たれます。
- 4 時計の右中央の②ボタンを押して、アプリ画面の[続ける]をタップする



5 [これは私の時計です]をタップする



- 画面に表示される時計が、お使いの時計と異なる場合があります。
- 色合いだけでなく見た目もまったく異なる場合は、[時計が見つかりません]をタップします。
- 時計のアップデートが始まったときは、終わるまで待ちます。

6 制限時間内に、時計の右中央のⓐボタンを押し続ける



ペアリングが始まります。

■ ペアリングに成功すると完了画面が表示されます。



■ アプリ画面内でペアリングを始めるには

ペアリングが解除されたときは、[プロフィール]画面の[時計のペアリング]または[+追加]ボタンをタップします。

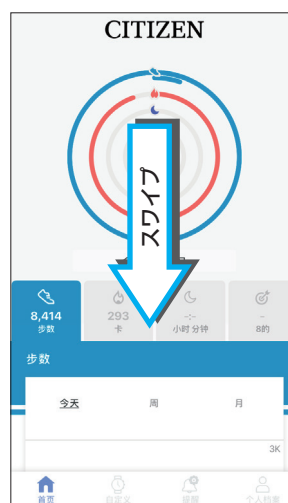


同期について

ペアリング後の時計とスマートフォンは、専用アプリが起動したり表示されると、接続とデータの同期が自動で始まります。

- 同期が始まると、時計のすべての針が1回転します。
- データの同期には時間がかかる場合があります。
- データの同期は、設定の変更などのアプリ操作によっても行われます。

また、[ホーム]画面で画面を下方向にスワイプしても同期が始まります。



時刻受信について

時計は、スマートフォンと接続するごとに時刻情報を取得し、自動で時刻・カレンダーを合わせます。

活動量計について

この時計は、活動量を測定し記録することができ、アプリで設定した活動量の目標を達成すると、時計が振動してお知らせします。また専用アプリで活動量の履歴を見ることができます。

- 時計内に記録された活動量データは、時計とスマートフォンのデータの同期によって、専用アプリ内に保存されていきます。
- 時計内には、活動量データはおよそ40日間分保存されます。



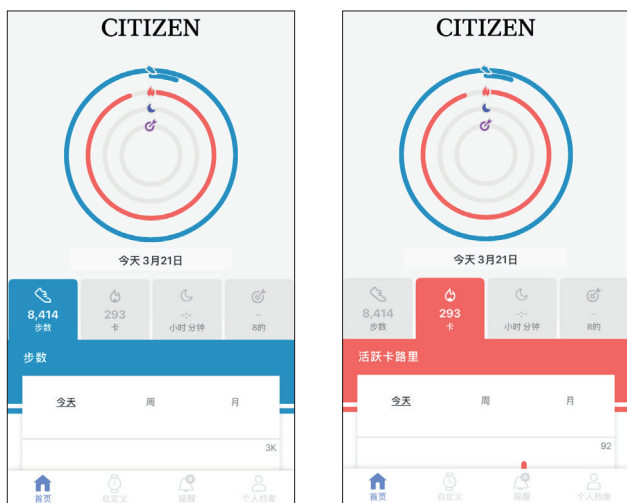
アプリ画面について

専用アプリには、次の4つの画面があります。それぞれの画面は、画面下部の4つのアイコンをタップして切り替えます。



[ホーム]画面

時計の活動量計のデータを表示する画面です。[歩数][消費カロリー][睡眠][目標トラック]の4つのサブメニューがあります。



- 活動量は、設定した目標値を100%として表示されます。円グラフの場合は1周が100%です。棒グラフでは、画面内に100%の線が表示されます。
- 目標値は、[プロフィール]画面の[目標設定]で変更することができます。

[カスタマイズ]画面

時計の各ボタンに機能を割り当てるほか、スマートフォンを探すときの音楽設定、ローカルタイムの地域設定などを行います。



[通知設定]画面

アラーム時刻や通知の設定を行います。



[プロフィール]画面

アカウント設定、時計の追加、ヘルプの参照、各種設定を行います。

- 時計の電池残量などを確認することができます。
- ペアリングの解除やログアウトなどもこの画面で行います。

時計の電池残量



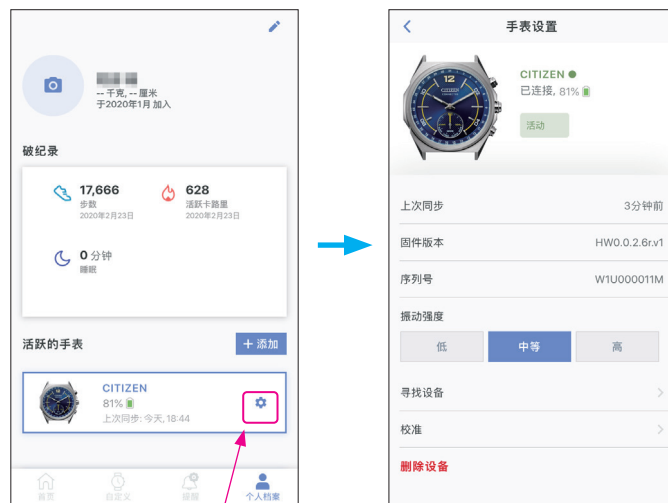
接続中の時計の状態を確認する

1 専用アプリを起動する

時計とスマートフォンが接続されます。

- サインイン前の場合は、サインインします。
- 時計とスマートフォンの同期が始まったら、完了するまで待ちます。

2 [プロフィール]画面で、接続中の時計の右のアイコンをタップする



タップします。

[時計の設定]画面が開きます。

最後に行われた同期	時計とスマートフォンの最後の同期時刻が表示されます。
ファームウェアバージョン	現在の時計のファームウェアのバージョンが表示されます。
シリアル番号	時計のシリアルナンバーが表示されます。
バイブレーションの強さ	アラームや通知の際の時計の振動(バイブレーション)の強さを選びます。
時計を探す	時計を探します。地図上に、最後に時計と同期したときのおよその位置を表示させることもできます。
針位置の調整	基準位置を確認・修正します。
時計を削除	時計のペアリングを解除します。

- [時計を探す]で、時計を地図上に表示させるには、スマートフォンの位置情報へのアクセス許可が必要です。

時計のボタンに機能を割り当てる

1 専用アプリを起動する

- 時計とスマートフォンが接続されます。
- サインイン前の場合は、サインインします。
 - 時計とスマートフォンの同期が始まったら、完了するまで待ちます。

2 [カスタマイズ]画面で、機能を割り当てたいボタンをタップする



ボタンのリストが表示されます。

- 上の例は、③ボタンへの割り当てをタップした場合です。

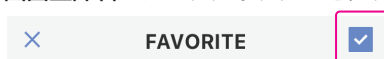
3 画面下部で、割り当てたい機能をタップする

以下の機能から選ぶことができます。

モード切替		ボタンを押すごとに、時計の表示が、通知(ALERT)、第2タイムゾーン(TIME 2)、アラーム時刻(ALARM)、日表示(DATE)に、順番に切り替わります。 機能針(小針)の表示も切り替わります。
ミュージックコントロール		音楽アプリ使用中に、再生/一時停止/前に戻る/次に進むをコントロールすることができます。 再生/一時停止: ボタンを一度押す 前の曲に戻る: 再生中に押し続ける 次の曲に進む: 再生中に連続して2回押す
音量を上げる		ボタンを押すと、スマートフォンの音量が上がります。
音量を下げる		ボタンを押すと、スマートフォンの音量が下がります。
スマートフォンを鳴らす		ボタンを押すと、スマートフォンが鳴ります。 鳴らす音を選ぶことができます。
写真を撮る		カメラアプリ使用中にボタンを押すと、写真が撮れます。
日付		ボタンを押すと、分針と時針が現在の日を表示します。 機能針(小針)がDATEを指します。
目標トラッキング		ボタンを押した回数と時刻が記録されます。
第2タイムゾーン		ボタンを押すと、時計が第2タイムゾーンを表示します。 割り当ての際に、表示させたい地域を選びます。 機能針(小針)がTIME 2を指します。
通知		ボタンを押すと、分針と時針が最後に受け取った通知を表示します。 機能針(小針)がALERTを指します。
所要時間		ボタンを押すと、予想到着時刻/予想所要時間が表示されます。

- [検索]、[すべて]、[お気に入り]、[アクティビティ]、[その他]などで、機能を探したり、表示を絞り込むことができます。

4 画面上部右のチェックボックスをタップして、終了する



ボタンの割り当てが行われます。

- 設定をやめるときは、左側の[X]をタップします。

ボタンをセットにして使う

時計のボタンに機能を割り当てるときは、あらかじめ用途別などにセットを作り、シーンごとにセットを切り替えて使用すると便利です。

- 専用アプリには、[FAVORITE][TRAVEL][FITNESS]の3つのセットがあらかじめ用意されています。
- セットは、削除することも、新たに作ることもできます。

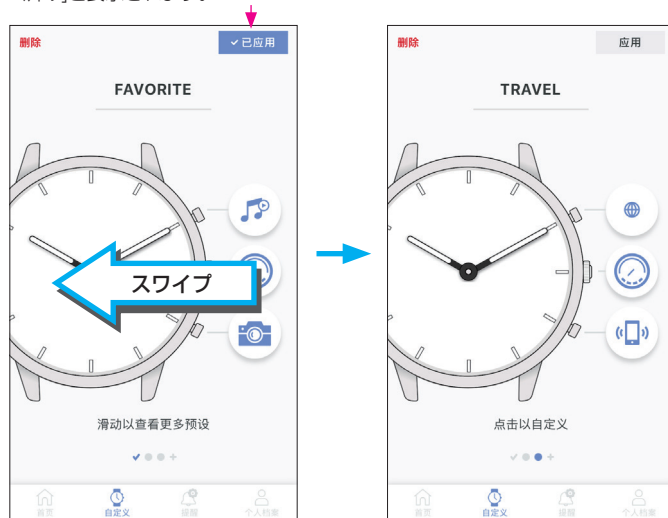
■ セットを切り替える

1 専用アプリを起動する

- 時計とスマートフォンが接続されます。
- サインイン前の場合は、サインインします。
 - 時計とスマートフォンの同期が始まったら、完了するまで待ちます。

2 [カスタマイズ]画面で、画面を横にスワイプする

現在選択中のセットでは、[設定済み]と表示されます。



- 上の例は、[FAVORITE]から[TRAVEL]にセットの表示を切り替えた場合です。

3 画面上部右の[設定]ボタンをタップして、終了する

■ セットを削除する

表示中のセットを削除するときには、画面上部左の[削除]をタップします。

■ 新しいセットを作成する

[カスタマイズ]画面で、一番右の[新規作成]画面までスワイプし、[+作成]ボタンをタップします。



機能針(小針)について

■ 歩数の達成度表示

この時計の機能針(小針)は、通常は、活動量計の歩数の1日の達成度を表示します。



- 上の例は、歩数の達成度が75%の場合です。
- 達成度は、時計が午前0時になるごとにリセットされ、表示が0%に戻ります。

■ モード表示

時計のボタンに機能を割り当てるなどして、次の機能が呼び出されると、時計の表示が10秒間切り替わり、機能針(小針)も対応するモードを表示します。

機能針(小針)の表示	時計と分針の表示
	ALERT 前回の通知内容が表示されます。 通知がない場合は、何も表示されません。
	TIME2 [第2タイムゾーン]で設定した地域の時刻が表示されます。
	ALARM [アラーム]で設定したアラーム時刻が表示されます。
	DATE 日表示が表示されます。

- **ALERT**、**TIME2**、**DATE**は、時計のボタンに[通知][第2タイムゾーン][日付]を割り当て、それらのボタンを押したとき表示されます。時計のボタンに[モード切替]を割り当てたときも、表示されます。
- **ALARM**は、時計のボタンに[モード切替]を割り当てたとき、ボタンをくり返し押しして表示させます。
- 時計のボタンに[モード切替]を割り当てたとき、第2タイムゾーン(**TIME 2**)やアラーム(**ALARM**)を設定していない場合、モードを切り替えてもスキップされます。

アラームを設定する

1 専用アプリを起動する

- 時計とスマートフォンが接続されます。
- サインイン前の場合は、サインインします。
- 時計とスマートフォンの同期が始まったら、完了するまで待ちます。

2 [通知設定]画面の項目[アラーム]で、[+追加]ボタンをタップする



- [アラームを追加]画面で、[繰り返し]のスイッチを有効にすると、曜日が表示されます。曜日をタップして、アラームをくり返したい曜日を選択します。上の例では、月曜日、水曜日、金曜日が選ばれています。

3 アラーム時刻を設定し、画面下部の[保存]ボタンをタップして、終了する

新しく設定したアラーム時刻が、アラームオンになって表示されます。



■ アラーム時刻になると

時計と分針が上下に小刻みに動き、時計が振動します。

- 機能針(小針)は**ALARM**を指します。
- いずれかのボタンを押すと、アラームは止まります。

■ アラームをオン/オフするときは

[通知設定]画面の[アラーム]で、アラーム時刻のスイッチをオン/オフにします。

■ アラームの設定を変更するときは

[通知設定]画面の[アラーム]で、アラーム時刻をタップして、設定を変更します。



通知を設定する

通知は、時計の分針と時計が、通知内容に応じて、あらかじめ設定された場所を指すことで行われます。通知の際、時計は振動します。

- 振動の強さを変更したり、振動をしないよう設定することもできます。
- 通知の回数は、時計の電池寿命に影響します。

1 専用アプリを起動する

- 時計とスマートフォンが接続されます。
- サインイン前の場合は、サインインします。
 - 時計とスマートフォンの同期が始まったら、完了するまで待ちます。

2 [通知設定]画面の項目[通知]で、[通知を割り当てる]をタップする



3 通知の場所をタップする

通知の内容を決める画面が表示されます。



連絡先	スマートフォンの連絡先アプリにアクセスし、通知対象となる人を選びます。
アプリ	対応するアプリから、通知の対象となるアプリを選びます。
全員	電話またはメッセージを通知の対象とします。

- 上の例は、通知の表示場所として9時を選んだ場合です。
- 連絡先アプリへのアクセスには許可が必要です。許可しない場合、この通知は設定できません。

4 画面上部右のチェックボックスをタップして、終了する



- 設定をやめるときは、左側の[X]をタップします。

■ 振動の強さを変更するときは

「接続中の時計の状態を確認する」の[時計の設定]画面で行います。

■ 通知を止めたいときは

[通知設定]画面の[通知OFF]のスイッチをオンにします。

基準位置を確認・修正する

基準位置の確認と修正は、専用アプリから行います。

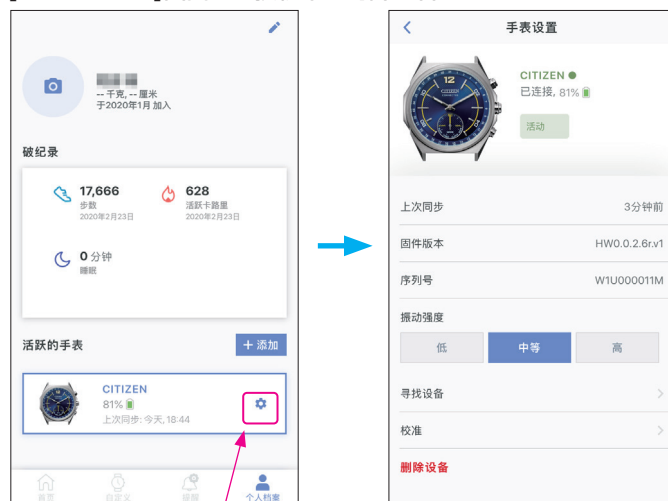
スマートフォンと接続しても時刻・カレンダーが正しく表示されないなどの場合、基準位置が正しいかどうか確認します。

- 各表示が正しい基準位置からずれていると、時刻・カレンダーが正しく表示されません。

1 専用アプリを起動する

- 時計とスマートフォンが接続されます。
- サインイン前の場合は、サインインします。
 - 時計とスマートフォンの同期が始まったら、完了するまで待ちます。

2 [プロフィール]画面で、接続中の時計の右のアイコンをタップする



タップします。

[時計の設定]画面が開きます。

3 「針位置の調整」をタップする

時計の基準位置が修正できるようになります。



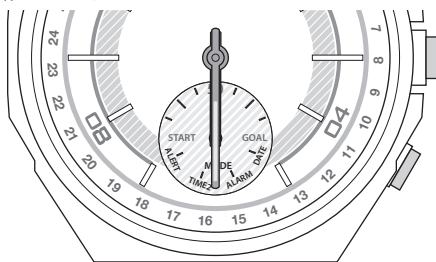
ボタンを押すと、時計の針が動きます。修正が終わったら[次に進む]ボタンをタップします。

4 同じように、分針、機能針(小針)の基準位置を修正する

- 機能針(小針)の修正後、[完了]ボタンを押すと終了です。

電池交換について

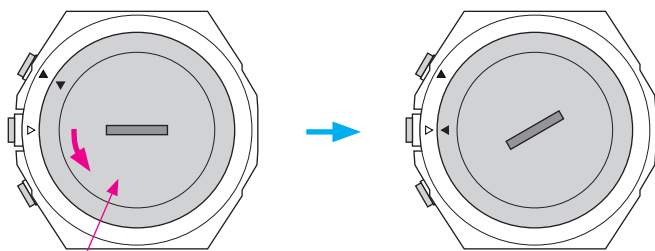
この時計は、電池の電圧が低下すると、すべての針が6時(真下)を指して停止し、電池交換の時期をお知らせします。



- 時計のいずれかのボタンを押すと解除されますが、早めに電池交換を行ってください。
- 時計の電池残量は、専用アプリの[プロフィール]画面で確認することができます。

電池を交換するときは

1 硬貨などを使用し、時計の裏ふたを反時計回りに回す



裏ふた

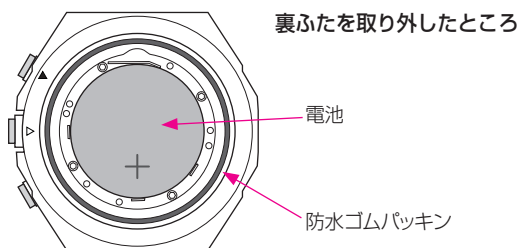
- 裏ふたの刻印(▲)が、▲の位置にくるまで回します。

2 時計をひっくり返して、電池を取り出す

3 新しい電池を時計に取り付ける

- 電池上面のプラス(+)マークが見えるように取り付けます。

4 防水ゴムパッキンが、正しい位置に組み込まれているか確認する

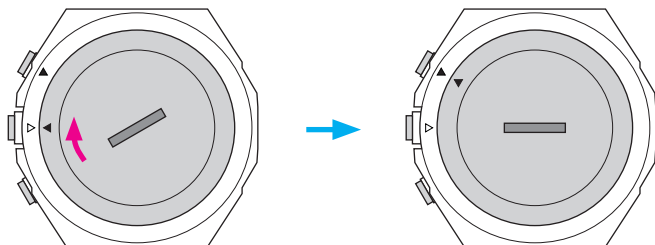


裏ふたを取り外したところ

電池

防水ゴムパッキン

5 裏ふたの刻印(▲)が▲の位置にくるように裏ふたを取り付けて、裏ふたを時計回りに回す



- 裏ふたの刻印(▲)が、▲の位置にくるまで回します。
- 糸くずなどを挟み込まないよう注意します。
- 溝が真横になるまで確実に回します。
- 電池交換が終わったら、専用アプリを起動して、時計とスマートフォンを同期させます。

困ったときは

状態	対処方法
ペアリング	
ペアリング、同期、アップデートができない	<p>時計をスマートフォンの近くに置きます。</p> <p>スマートフォンや専用アプリのBluetooth設定や位置情報設定を確認します。</p> <p>一度ペアリングしている場合は、ペアリングを解除し、再度ペアリングを行います。</p> <p>時計のすべての針が6時(真下)を指して停止することがあるときは、電池を交換してください。</p>
時計のすべての針が6時(真下)を指して停止している	時計の電池を交換します。
ペアリングを解除したい	<p>最初に、専用アプリの[プロフィール]画面で、ご利用中の時計イメージの右端にあるアイコンをタップすると、[時計の設定]画面が表示されます。この画面の[時計を削除]をタップすると、ペアリングが解消されます。</p> <p>その後、スマートフォンのBluetooth設定で、ご利用中の時計の名前を削除します。</p>
時刻・カレンダー	
時刻・カレンダー合わせができない	この時計は、手動で時刻・カレンダー合わせを行うことはできません。専用アプリを使用してスマートフォンと接続することで、スマートフォンの時刻・カレンダーと同期します。
時刻・カレンダーが正しくない	<p>スマートフォンの時刻・カレンダーを確認し、専用アプリを起動して時計と同期させます。</p> <p>時計の基準位置を修正します。専用アプリの[プロフィール]画面で、ご利用中の時計イメージの右端にあるアイコンをタップすると、[時計の設定]画面が表示されます。この画面の[針位置の調整]をタップします。</p>
活動量計	
活動量計の睡眠が記録されない	睡眠時に時計を装着していると、自動で記録されます。
名前、身長、体重を修正したい	専用アプリの[プロフィール]画面で、画面右上のアイコンをタップします。
専用アプリの単位(長さ、重さ、温度)の表示を変更したい	専用アプリの[プロフィール]画面で、[単位設定]をタップします。
活動量計のデータが専用アプリに反映されていない	<p>時計の電池残量が少ないときは、電池を交換します。</p> <p>時計を手首に正しく装着します。</p>
通知・アラーム	
通知がこない	<p>専用アプリの[通知設定]画面で、通知の設定を確認します。</p> <p>専用アプリの[通知設定]画面で、[通知OFF]のスイッチがオフになっているか確認します。</p>
アラームが働かない	専用アプリの[通知設定]画面で、設定したアラームについて、アラームのオン/オフ、アラーム時刻、くり返しの設定を確認します。
その他	
電池残量を確認したい	専用アプリの[プロフィール]画面で、ご利用中の時計イメージの右の表示を確認します。
機能針(小針)が何を指しているのかわからない	この時計の機能針(小針)は、上半分の領域で活動量を表示し、下半分の領域で各機能を表示しています。
針が止まっている	時計のすべての針が6時(真下)を指して止まっているときは、時計の電池残量が不足しています。早めに電池を交換してください。
CITIZEN CONNECTEDのアカウントを削除したい	<p>以下のリンク先をご覧ください。</p> <p>「CITIZEN CONNECTEDのアカウントを削除するには」</p> <p>https://citizenwatch-global.com/support/im/hsw-cb/delete-account/j.html</p>

- 上記の方法で解決しない場合、時計から電池を外し、もう一度電池を組み込みます。



Bluetoothについて

Bluetooth関連の法規制(使用可能な地域について)

国または地域によっては、Bluetoothの使用が法的に許可されていない場合があります。ご利用の前に、以下の弊社サイトで、Bluetoothの使用が許可されている国の一覧をご確認ください。

<https://www.citizen.jp/support/guide/html/yf05/yf05.html>

- 使用許可のない国でこの時計を利用すると、法的に罰せられる場合があります。
- Bluetooth通信は、第三者によって故意または偶然に傍受される場合があります。重要な通信や人命にかかわる通信には、この時計を使用しないでください。

防水性能について

警告 防水性能について

- 時計の文字板もしくは裏ぶたの防水性能表示をご確認の上、下表を参照して正しくご使用ください。(1barは約1気圧に相当します)
- WATER RESIST(ANT)xx barはW.R.xx barと表示している場合があります。
- 非防水時計は、水中や水に触れる環境での使用はできません。
- 日常生活用防水時計(3気圧防水)は、洗顔などには使用できませんが、水中での使用はできません。
- 日常生活用強化防水時計(5気圧防水)は、水泳などには使用できませんが、素潜り(スキューバダイビング)やスキューバ潜水などには使用できません。
- 日常生活用強化防水時計(10/20気圧防水)は、素潜りには使用できませんが、スキューバ潜水・ヘリウムガスを使う飽和潜水には使用できません。

名称	表示		使用例					
	文字板または裏ぶた	仕様	水がかか程度の使用。(洗顔、雨など)	水仕事や一般水泳に使用。	スキューバダイビング、マリンスポーツに使用。	空気ボンベ使用のスキューバ潜水に使用。	ヘリウムガスを使う飽和潜水に使用。	濡れたままのりゅうずやボタンの操作。
非防水時計	—	非防水	×	×	×	×	×	×
日常生活用防水時計	WATER RESIST	3気圧防水	○	×	×	×	×	×
日常生活用強化防水時計	W. R. 5 bar	5気圧防水	○	○	×	×	×	×
	W. R. 10 bar W. R. 20 bar	10気圧防水、 20気圧防水	○	○	○	×	×	×

お取り扱いにあたって

注意 電池交換について

- 使用済みの電池を充電しないでください。
- 使用済みの電池を火中に投げないでください。
- 電池は子供の手の届かないところに保管してください。
- 誤って電池を飲み込んだ場合には、ただちに医師と相談して治療を受けてください。
- 電池を分解・改造・加熱しないでください。事故につながる恐れがあります。
- 電池寿命切れの電池をそのままにしておくと、漏液等により故障の原因となることがあります。早めに電池交換をしてください。
- 電池交換の際は、必ず指定電池をご使用ください。

注意 人への危害を防ぐために

- 幼児を抱くときなどは、幼児のけがや事故防止のため、あらかじめ時計を外すなど十分ご注意ください。
- 激しい運動や作業などを行うときは、ご自身や第三者へのけがや事故防止のため、十分ご注意ください。
- サウナなど時計が高温になる場所では、やけどの恐れがあるため絶対に使用しないでください。
- バンドの中留め構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。

注意 使用上の注意

- りゅうずは常に押し込んだ状態(通常位置)でご使用ください。りゅうずがねじ締めタイプであれば、しっかり固定されているか確認してください。
- 水分のついたまま時計の操作(りゅうず、ボタンなどの使用)をしないでください。時計内部に水分が入り防水不良となる場合があります。
- 万一、時計内部に水が入ったり、またガラスの内面にクモリが発生し長時間消えないときは、そのまま放置せず、お買い上げ店または、弊社お問い合わせ窓口へ修理、点検を依頼してください。
- 時計の防水性能が高い場合でも、次のことにご注意ください。
 - 海水に浸したときは、真水で洗い乾いた布で良くふきとる。
 - 水道水を蛇口から直接時計にかけない。
 - 入浴するときは時計をはずす。
- 時計内部に海水が入った場合には、箱やビニール袋に入れてすぐに修理依頼をしてください。時計内部の圧力が高まり、部品(ガラス、りゅうず、プッシュボタンなど)が外れる危険があります。

注意 携帯時の注意

<バンドについて>

- 皮革バンドやウレタンバンド(ゴムバンド)は、汗や汚れにより劣化します。また皮革バンドは自然素材のため磨耗や変形、変色などの経年劣化があります。定期的に交換してください。
- 皮革バンドは材質の特性上、水に濡れると耐久性に影響がでる場合があります。(脱色、接着はがれ)また、かぶれる原因にもなります。
- 皮革バンドに揮発性薬品、漂白剤、アルコール成分が含まれる物質(化粧品など)が付着しないようにしてください。色落ち、早期劣化の原因となります。また、直射日光などの紫外線も変色や変形の原因となります。
- 皮革バンドの時計は防水時計であっても、水を使うときは時計を外すことをおすすめします。
- バンドは多少余裕を持たせ、通気性を良くしてご使用ください。
- ウレタンバンド(ゴムバンド)は、衣類等の染料や汚れが付着し、除去できなくなることがあります。色落ちするもの(衣類、バッグ等)と一緒に使用する場合はご注意ください。また、溶剤や空気中の湿気などにより劣化する性質があります。弾力性がなくなり、ひび割れを生じたらお取替えください。
- 以下の場合、速やかにバンドの調整・修理をご依頼ください。
 - 腐食により、バンドに異常が認められたとき
 - バンドのピンが飛び出しているとき
- お客様ご自身で時計のバンド(金属やゴム)の長さを調整しないでください。時計が落下したり、調整時にケガをする恐れがあります(製品にバンド調整用の道具が付属している場合は除く)。バンドの調整は、お買い上げ店または、弊社お問い合わせ窓口にて承っております。その他のお店では有料もしくは取り扱っていない場合があります。

<温度について>

極端な高温/低温の環境下では、時計が停止したり、機能が低下する場合があります。

<磁気について>

- アナログクォーツ時計は、磁石を利用した「ステップモーター」で動いており、外部から強い磁気を受けるとモーターの動きがみだされて、正しい時刻を表示しなくなる場合があります。磁気の強い健康器具(磁気ネックレス・磁気健康腹巻など)、冷蔵庫のマグネットドア、バッグの留め具、携帯電話のスピーカー部、電磁調理器などに近づけないでください。

<ショックについて>

床面に落とすなどの激しいショックは与えないでください。外装・バンドなどの損傷だけでなく機能、性能に異常を生じる場合があります。

<静電気について>

- クォーツ時計に使われているICは、静電気に弱い性質を持っています。強い静電気を受けると正しい時刻を表示しない場合がありますので、ご注意ください。

<化学薬品・ガス・水銀について>

- 化学薬品・ガスの中でのご使用はお避けください。シンナー・ベンジン等の各種溶剤およびそれらを含むもの(ガソリン・マニキュア・クレンジング・トイレ用洗剤・接着剤・撥水剤など)が時計に付着しますと、変色・溶解・ひび割れ等を起こす場合があります。薬品類には十分注意してください。また、体温計などに使用されている水銀に触れたりしますと、ケース・バンド等が変色することがありますのでご注意ください。

<保護シールについて>

- 時計のガラス部分や金属部分(裏ぶた、バンド、中留め)にシールが貼られているときは、ご使用前に必ずはがしてください。シールのすき間に汗や水分が入り込むと、皮膚のかぶれや金属の腐食の原因となる場合があります。

注意 時計は常に清潔に

- りゅうずやプッシュボタンを長期間動かさないうちにしていると、付着しているゴミや汚れが固まり、操作できなくなる事がありますので、ときどきりゅうずを空回りさせたり、プッシュボタンを押してください。また、ゴミ、汚れを落とすしてください。
- ケースやバンドは、直接肌に接しています。金属の腐食や汗、汚れ、ほこりなどの気づかない汚れで衣類の袖口などを汚す場合があります。常に清潔にご使用ください。
- ケースやバンドは直接肌に接しています。ケースやバンドに発生したサビ、汚れ、付着した汗、または金属、皮革アレルギーなどにより皮膚にかゆみ・かぶれを生じる場合があります。異常を感じたらすぐに使用を中止して医師に相談してください。汗や汚れが付着した場合は、金属材質のバンドやケースは、はけなどを使い中性洗剤で汚れを除去してください。皮革材質のバンドは、乾いた布などで拭き、汚れを除去してください。
- 皮革バンドは汗や汚れにより「色落ち」を起こすことがあります。乾いた布で拭くなどして常に清潔にご使用ください。

時計のお手入れ方法

- ケース・ガラスの汚れや汗などの水分は、柔らかい布で拭き取ってください。
- 金属バンド・プラスチックバンド・ウレタンバンド(ゴムバンド)は水で汚れを洗い落としてください。金属バンドのすき間に溜まったゴミや汚れは柔らかいクナイなどで除去してください。
- 皮革バンドは乾いた布などで拭いて汚れを除去してください。
- 時計を長時間ご使用にならないときは、汗・汚れ・水分などを良く拭き取り、高温・低温・多湿の場所を避けて保管してください。

夜光付き時計の場合は

時計の文字板や針には、放射性物質などの有害物質を一切含まない、人体や環境に安全な物質を使用した蓄光塗料が使用されています。

この塗料は太陽光や室内照明(白熱灯を除く)などの光を蓄え、暗い所で発光します。

- 蓄えた光を放出させるため、時間の経過とともに少しずつ明るさ(輝度)は落ちていきます。
- 光を蓄えるときの光の明るさや光源からの距離、光の照射時間や蓄光塗料の量などによって、発光する時間に差異が生じます。
- 光が十分に蓄えられていないと、暗い場所で発光しなかったり、発光してもすぐに暗くなってしまいう場合がありますのでご注意ください。

保証とアフターサービスについて

<保証について>

正常なご使用で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書に従い、無料修理いたします。

<修理用部品の保有期間について>

弊社は時計の機能を維持するための修理用部品を、通常7年間を基準に保有しております。ただし、ケース・ガラス・文字板・針・りゅうず・プッシュボタン・バンドなどの外装部品には、外観の異なる代替部品を使用させていただく場合がありますので、予めご了承ください。

<修理可能期間について>

弊社の修理用部品の保有期間中は修理が可能です。ただし、ご使用の状態・環境でこの期間は著しく異なります。修理の可否については、現品ご持参の上販売店でご相談ください。なお、長期間のご使用による精度の劣化は、修理によっても初期精度の復元が困難な場合があります。

<ご購入・ご贈答品の場合>

保証期間中にご転居されたり、ご贈答品のためにご使用の時計がお買い上げ店のアフターサービスを受けられない場合には、弊社お問い合わせ窓口へご相談ください。

<定期点検(有償)について>

・防水性能について

防水時計の防水性能は経年劣化しますので、安全に永くご使用いただくために2～3年に一度防水検査を行なっていただくことをお勧めします。防水性能を維持するためには、部品の交換が必要ですので、パッキンなどの交換をご依頼ください。

・分解掃除(内装修理)について

腕時計を永くご愛用いただくには分解掃除(内装修理)が必要です。歯車などの部品は永くご使用いただくことにより磨耗してしまいますが、これを抑えるために潤滑油を使用しております。しかし経年劣化により潤滑油の汚れなどで部品の磨耗が進み、故障に至ることがあります。目安として5年に一度の分解掃除のご依頼をお勧めします。

<修理について>

時計の品質を維持するために、この時計はバンドを除く全ての修理は「メーカー修理」となります。これは、修理、点検、調整等に特殊技術、設備を必要とするためです。修理等の際は弊社お問い合わせ窓口へご依頼ください。

<その他お問い合わせについて>

保証や修理、その他不明な点がございましたら、お買い上げ店または弊社お問い合わせ窓口へご相談ください。

製品仕様

機種	YF05	型式	アナログクオーツウォッチ
表示機能	時刻	時、分	
持続時間	およそ1年 (ご使用状況によっては、持続時間が短くなる場合があります。)		
使用電池	一次電池(二酸化マンガンリチウム電池 CR2430) 1個		
付加機能	電池寿命予告機能 アラーム機能(振動による) 振動機能(専用アプリにて設定)		

「持続時間」は、次の場合を想定しています。

スマートフォンとの接続時間	19時間/1日
自動再接続	14回/1日
データ同期	20回/1日
通知	2回/1日

製品仕様は、改良のため、予告なく変更することがあります。